	種		試験項目	試験基準)#±	+
	別			改定前	改定後	備	考
4 下層路盤	施工	必須	現場密度の測定	・締固め度は、個々の測定値が最大乾燥密度の93%以上を満足するものとし、かつ平均値について以下を満足するものとし、かつる。 ・締固め度は、10個の測定値の平均値X10が規格値を満足しなければならない。また、10個の測定値が得がたい場合は3個の測定値の平均値X3が規格値を満足していればならないが、X3が規格値を満足していればよい。より10個(30)が現格値を満足していればよい。10,000㎡以下を1ロットとし、1ロットあたり10個(10孔)で測定する。(例)3、001~10,000㎡:10個10,001㎡以上の場合、10,000㎡毎に10個追加し、測定箇所が均等になるように設定すること。例えば12,000㎡の場合:6,000㎡/1ロット毎に10個、合計20個の計算以上の場合、11工事あたり3,000㎡以下の場合(維持工事を除く)は、1工事あたり3個(3孔)以上で測定する。	・締固め度は、個々の測定値が最大乾燥密度の93%以上を満足するものとし、かつ平均値について以下を満足するものとし、かつ平均値について以下を満足するものとする。 ・締固め度は、10個の測定値の平均値X10が規格値を満足しなければならない。また、10個の測定値が得がたい場合はと過にが現を値をはずれた場合は、さらに3個のデータを加えた平均値X6が規格値を満足していればよい。 ・1,000㎡につき1個(1孔)で測定する。なお、1工事あたり3,000㎡以下の場合(維持工事を除く)は、1工事あたり3個(3孔)以上で測定する。	2-	- 5
5 上層路盤	施工	必須	現場密度の測定	・締固め度は、個々の測定値が最大乾燥密度の93%以上を満足するものとし、かつ平均値について以下を満足するものとしる。。 ・締固め度及び粒度は、10個の測定値の平均値X10が規格値を満足しなければならない。また、10個の測定値が現格値をおり値X3が規格値をはずれた場合は、さらに3個のデータを加えた平均値X6が規格値を満足していればよい。・1工事あたり3,000㎡を超える場合は、10,000㎡以下を1ロットとし、1ロットあたり10個(10孔)で測定する。(例) 3,001~10,000㎡:10個10,001㎡以上の場合、10,000㎡年に10個追加し、測定箇所が均等になるように設定すること。例えば12,000㎡の場合:6,000㎡/1ロット年に10個、合計20個なお、1工事あたり3,000㎡以下の場合(維持工事を除く)は、1工事あたり3個(3孔)以上で測定する。	平均値について以下を満足するものとする。 ・締固め度及び粒度は、10個の測定値の 平均値X10が規格値を満足しなければならない。また、10個の測定値が得がたい場	2-	- 6

上 惶	種		試験項目	試験基準		/ 性	-1×
	別			改定前	改定後	備:	Ħ
7 セメント 安定処理路盤	施工		現場密度の測定	測定値の平均値X3が規格値を満足していなければならないが、X3が規格値をはず	・締固め度は、個々の測定値が最大乾燥密度の93%以上を満足するものとし、かつ平均値について以下を満足するものとする。 ・締固め度は、10個の測定値の平均値X10が規格値を満足しなければならない。また、10個の測定値が得がたい場合は3個の測定値の平均値X3が規格値を満足していなければならないが、X3が規格値をはずれた場合は、さらに3個のデータを加えた平均値X6が規格値を満足していればよい。 ・1,000㎡につき1個(1孔)で測定する。なお、1工事あたり3,000㎡以下の場合(維持工事を除く)は、1工事あたり3個(3孔)以上で測定する。	2 -	- 7
8 アスファルト舗装	舗設現場	必須	現場密度の測定	値について以下を満足するものとする。 ・締固め度は、10個の測定値の平均値X10 が規格値を満足しなければならない。ま た、10個の測定値が得がたい場合は3個の 測定値の平均値X3が規格値を満足してい なければならないが、X3が規格値をはず	が規格値を満足しなければならない。また、10個の測定値が得がたい場合は3個の測定値の平均値X3が規格値を満足していなければならないが、X3が規格値をはず	2-	11

工種	種別		試験項目	試験基準			
				改定前	改定後	+ 備:	考
27 路上再生路盤工	施工	必須	現場密度の測定	値について以下を満足するものとする。 ・締固め度は、10個の測定値の平均値X10 が規格値を満足しなければならない。ま	・締固め度は、個々の測定値が基準密度の93%以上を満足するものとし、かつ平均値について以下を満足するものとり、かつ平均値について以下を満足しなければならない。また、10個の測定値が場格値を満足していま場合は3個の測定値の平均値X3が規格値を満足していればない。なければならないが、X3が規格値をはずれた場合は、さらに3個のデータを加えた平均値X6が規格値を満足していればよい。・1,000㎡につき1個(1孔)で測定する。なお、1工事あたり3,000㎡以下の場合(維持工事を除く)は、1工事あたり3個(3孔)以上で測定する。	2-	27
28 路上表層再生工	施工	必須	現場密度の測定	値について以下を満足するものとする。 ・締固め度は、10個の測定値の平均値X10 が規格値を満足しなければならない。ま	・締固め度は、個々の測定値が基準密度の96%以上を満足するものとし、かつ平均値について以下を満足するものととする。・締固め度は、10個の測定値の平均値X10が規格値を満足しなければならない。また、10個の測定値が得がたい場合は3個の測定値の平均値X3が規格値を満足していなければならないが、X3が規格値をはずれた場合は、さらに3個のデータを加えた平均値X6が規格値を満足していればよい。・1,000㎡につき1個(1孔)で測定する。なお、1工事あたり3,000㎡以下の場合(維持工事を除く)は、1工事あたり3個(3孔)以上で測定する。	2-	27

工種	種	試験区分	試験項目	試験基準		/#	±
	別			改定前	改定後	- 備 オ	有
29 排水性舗装工・透水性舗装工	舗装現場	必須	現場密度の測定	値について以下を満足するものとする。 ・締固め度は、10個の測定値の平均値X10 が規格値を満足しなければならない。ま	・締固め度は、個々の測定値が基準密度的の94%以上を満足するものとし、かつ平均値について以下を満足するものとする。・締固め度は、10個の測定値の平均値X10が規格値を満足しなければならない。また、10個の測定値が得がたい場合は3個いっなければならないが、X3が規格値を満足していればよい。か1,000㎡につき1個(1孔)で測定する。なお、1工事あたり3,000㎡以下の場合(維持工事を除く)は、1工事あたり3個(3孔)以上で測定する。	2-	3 0
30 プラント再生舗装工	舗装現場	必須	現場密度の測定	とし、かつ平均値について以下を満足するものとする。 ・締固め度は、10個の測定値の平均値X10 が規格値を満足しなければならない。また、10個の測定値が得がたい場合は3個の	は基準密度の93%以上)を満足するものとし、かつ平均値について以下を満足するものとする。・締固め度は、10個の測定値の平均値X10が規格値を満足しなければならない。また、10個の測定値が得がたい場合は3個の測定値の平均値X3が規格値を満足していなければならないが、X3が規格値をはず	2-:	3 1